

科目区分	専門教育科目	科目名	社会と制度の理解Ⅰ		科目コード <sup>2</sup>	17F330	担当者	長尾 久美子			
対象学生	介護福祉士コース1年生	学期区分	前期	単位数	2	卒業要件	必修				
						免許・資格要件	介護福祉士必修				
科目の主題						学修成果との関連（大◎、中○、小△）					
私たちの生活を取り巻く家族や地域社会の基礎的理解及び社会福祉の体系と「介護保険制度」の目的、しくみを理解する。						1. 「 <u>尽心</u> 」 誠実な人柄と人間力	2. 「 <u>創造</u> 」 高度な知性と創造力	3. 「 <u>実践</u> 」 明確な意思と実践力			
科目の到達目標						① 誠実性・真摯性	② 多様性・協働性	③ 知識・技能	④ 思考・表現・創造力	⑤ 実行力・自立性	⑥ 就業力・貢献力
1.	私たちの生活の構成要素や現状を理解する。										
2.	社会福祉の理念と法制度を理解する。										
3.	介護保険制度の目的、仕組み、サービスの内容を理解する。										
4.								◎	○		
5.						成績評価の方法と割合					
授業方法						定期試験（60%） 臨時試験（30%） 受講態度（10%）					
講義を基本とするが、私たちの生活や介護保険制度の実際、動向などを視覚教材等を使用したり、グループ討議をしながら、自分の問題として具体的に考えられるようにする。また、授業ごとに、理解確認のための小テストを実施する。											
準備学修						課題等への対応					
授業計画に掲げる主題に対し、事前に教科書を読んでおくこと。日頃から新聞などに目を通す習慣をつけ、社会の動きや介護にかかわる出来事に関心を持つこと。通常の学習時間は30分程度とし、提出物や試験等に対しては相当の時間を確保すること。						小テストは授業最後に実施し、自己採点のうえ回収する。次回までに、集計、分析をして、次回の授業に反映させる。成績が悪い学生には、個別に課題を与える。					
授業計画											
第1回	生活の構造と家族・地域・社会										
第2回	少子化と高齢化										
第3回	生活の支援と福祉の体系										
第4回	社会福祉と福祉サービスの理念										
第5回	社会福祉の法制度と実施体制										
第6回	介護保険制度の目的と動向										
第7回	介護保険制度のしくみの概要										
第8回	介護サービス利用の流れ										
第9回	介護保険給付の種類										
第10回	介護サービスの内容										
第11回	〃										
第12回	介護予防										
第13回	地域支援事業										
第14回	介護保険制度にかかわる組織とその役割・専門職の役割										
第15回	介護保険制度改正の流れと地域包括ケア										
教科書・参考書						受講生へのメッセージ					
教科書：「社会と制度の理解」（新・介護福祉士養成講座第2巻）編集：介護福祉士養成講座編集委員会 出版：中央法規 参考書：「介護福祉士国試ナビ2018」（中央法規） 「QB介護福祉士国家試験問題解説2018」（MEDIC MEDIA）						社会のしくみや介護保険制度は介護の仕事に直接影響します。関心をもって学びましょう。					